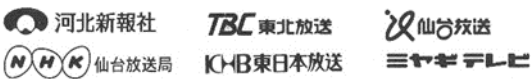


第67回 宮城県中学校総合体育大会

第67回 宮城県中学校ソフトボール競技大会要項

- 1 目的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くソフトボール競技実践の機会を与え、技術の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒相互の親睦を図るものである。
- 2 主催 宮城県中学校体育連盟 宮城県教育委員会
- 3 共催 東松島市教育委員会
- 4 後援 宮城県中学校長会 仙台市中学校長会 宮城県PTA連合会 (公財)宮城県体育協会
(公財)宮城県スポーツ振興財団 (公財)仙台市スポーツ振興事業団 宮城県ソフトボール協会
共同通信社仙台支社
- 
- 5 主管 東松島市ソフトボール協会 宮城県中学校体育連盟ソフトボール専門部
- 6 期日 男子：平成30年 7月23日(月) 雨天の場合は順延する。
女子：平成30年 7月21日(土)～7月23日(月) 雨天の場合は順延する。
※ 予備日 24日(火)
- 7 会場 東松島市 鷹来の森運動公園
- 8 参加資格 男子：宮城県内の2校
女子：宮城県内各郡市ごとに選抜された27校
- 9 チーム 参加生徒の引率・監督は当該校の校長または教員とする。
校長・教員以外のコーチは、当該校校長が認めた「外部コーチ」とし、参加できる人員は、選手18名、監督1名、引率責任者1名、コーチ1名の計21名以内とする。
「外部コーチ」については「第66回宮城県中学校総合体育大会要項」に従い「校長が承認した者で日常の学校部活動の指導にあたる者」と定義する。校外でクラブチーム等の指導にあたる「校外コーチ」はこれに含まれない。
- 10 競技規則 「2018年オフィシャルソフトボールルール」による。その他、大会規定、大会の申し合わせ事項による。
- 11 競技方法 男子 リーグ方式
女子 トーナメント方式
- 12 表彰 女子：優勝チームには優勝旗(持ち回り)・優勝杯(持ち回り)・賞状、
準優勝チームには準優勝杯・賞状、3位には賞状を、それぞれ授与する。
男子：優勝チームには優勝杯(持ち回り)・賞状、
準優勝チームには準優勝杯・賞状をそれぞれ授与する。
- 13 抽選 6月27日(水)午後2時より仙台市立茂庭台中学校にて、各郡市専門委員による代理抽選を行う(最初、最多複数代表地区から始める。次いで、今年度は県南から行う)。
- 14 申し込み 出場資格を得た学校は 所定の用紙に必要事項を記入の上、6月21日(木)必着で、下記の宛先に申し込むこと。申込みデータは宮城県中体連のHPからダウンロードすること。
① 大会参加申込書(職員を押印し、郵送してください)
〒
② 全体プログラム掲載用データ・中体連事務局報告用名簿・パンフレット掲載用データ
(下記のE-mail宛にデータを送信してください)
〒
- ※ 本大会で登録された者が、本大会通過後の東北大会ならびに全国大会での登録メンバーとなるので、十分に注意すること。
- 15 諸会議 専門部会(抽選会) 6月27日(水)午後2時00分より 仙台市立茂庭台中学校にて

専門部会(準備) 7月20日(金)午後1時00分より 東松島市鷹来の森運動公園にて
監督会議 7月21日(金)午後3時30分より 東松島市コミュニティセンターにて
(男子・女子ともに、監督会議には監督はユニフォーム着用の上必ず出席すること。)
閉会式・表彰式 男女決勝戦終了後

- 16 試合球 ナガセケンコーゴム製検定3号球(コルク)とする。
- 17 宿泊等 宿泊、昼食などの申し込みについては各校の責任において業者に対し直接行うこと。
- 18 大会規定
- (1) 打順表は、試合開始時刻30分前までに、第2試合以降は前の試合の4回終了時に、当該球場審判主任に5部提出する。その際、所定の用紙(5枚1組)に必要事項(登録選手全員)を記入し、氏名には必ず「ふりがな」をつけること。
 - (2) ベンチは、組み合わせ番号の小さい方を1塁側とする。
 - (3) セラミック製、及び金属製スパイクの使用を禁止する。
 - (4) 打者、次打者、走者、捕手、コーチズボックス内の選手ともにヘルメットを着用し、捕手(捕手代行も含む)は準備投球時からスロートガード付マスクを着用すること。その際、捕手用ヘルメットを着用することが望ましい。
※ 監督・コーチが準備投球の捕手をするときも、スロートガード付きマスクを着用すること。
 - (5) フィールディングは後攻のチームから行い、5分以内とする。
 - (6) 監督、コーチ、引率責任者、選手以外の試合関与を認めない(当該者の退場処分もある)。
 - (7) 抗議(プロテスト)は監督に限る。
 - (8) 男女ともコールドゲームを採用する。また、7回終了時同点の場合は、タイブレーカーを適用し勝敗が決まるまで行う。
 - (9) サスペンデッドゲームを採用する。
 - (10) 登録選手の変更は一切認めない。
 - (11) 男女とも、上位2チームが東北大会への出場権を得るものとする。
 - (12) 試合中の投球練習は、ベンチから外野方向に向けて行う1組のみとする。その際補助となる者を1名つける。
- 19 大会申し合わせ事項
- (1) 第1試合のチームは会場準備など手伝うこととする。また、その日の最終チームは会場片付けを手伝うこととする。
 - (2) 選手は各地区の代表としての自覚のもとに、容儀・行動等マナーに十分留意し、中学生としてふさわしい行動をとること。
 - (3) 練習場は、施設内の運動場の空いているスペース、または練習場で行うこと。駐車場や通路及びレクリエーション広場での練習は禁止する。
 - (4) 鳴り物による応援は禁止する(メガホン、うちわ、ペットボトル等も含めて)。また、節度を守り決められた場所で行うこととする。保護者の応援の言動も監督の責任とするので、十分留意する。
 - (5) 大会中の不慮の怪我や疾病については、当該学校で対処することとする。
 - (6) 会場への電話による直接の問い合わせはできない。
 - (7) 大会運営中の車両へのいたずらや事故には、大会本部は一切責任を持たないので、各チームが責任をもって管理すること。
 - (8) 試合が連続する場合は、生徒の健康面を考慮し、競技委員長の判断で、次の試合開始までの間に30~60分の範囲内で休憩をとることもあり得る。
 - (9) 監督・コーチもユニフォームを着用し、監督・コーチが男子の場合は、帽子を着用する。
 - (10) 生徒の引率・監督ができる教員を複数名登録することが望ましい。
 - (11) 引率責任者の服装は上が襟付きシャツかポロシャツ、下はスラックスかスカートを着用する。
 - (12) 雷鳴があった場合は試合を一時中断し、雷が鳴り終わってから20分後に試合を再開する。
 - (13) 大会会場内の交通規制に従うこと。
 - (14) 大会1、2日目に限り、各チームは、応援保護者の自家用車駐車台数が6台以内になるよう調整し、駐車券を見えるように置くこと(3日目についても可能な限り乗り合わせで来場するよう周知すること)。また、開場時間7時を厳守すること。
 - (15) 投手が投球姿勢(セット)に入り、投球を終了するまで、攻撃側が声出しや応援をやめ、静寂を保つこと。
- 20 その他 試合実施の有無の問い合わせは、下記に対して行うこと。
- ・宮城県中体連ソフトボール専門部WEBサイトに掲示する(5:45~)。
<http://miyagisoftball27.jimdo.com/>
 - ・宮城県中体連WEBサイトにも掲示する(5:45~)。
<http://miyagi-ctr.com/>